

開創 6 周年記念祭 ご案内

日時：2018 年 12 月 2 日（日）11 時～12 時
（10 時半から受付開始）

場所：結城神社 津市藤方 2341 Tel.059-228-4806
七霊場から皆様へ、満願・巡拝のお礼を込めて幸せ祈願祭です。（美味しいお赤飯・限定 150 食と記念品をご用意しています） **参加費：ご志納**



開創 5 周年 安楽寺にて

寺社ちよつといい話 恵比須天霊場

■津の平安仏

初馬寺住職 近藤玄道

伊勢の津七福神「恵比須天」霊場の初馬寺に奉安されている国重要文化財大日如来坐像・阿弥陀如来坐像はそれぞれ平安初期・平安後期の木彫仏ですが、大日如来像が今年（平成 30 年）の 1～3 月東京国立博物館で開催された「仁和寺と御室派のみほとけ」展に三重県からは唯一の出陳となりました。



この作例以前の飛鳥期の仏像は金銅仏が一般的で日本的な木造仏が現れた最初のころの作例で平安初期の日本三大大日如来坐像の一つとされています。ちなみに他の 2 体は高野山金剛峯寺、滋賀石山寺の像です。

厳しいお顔と思いきや、対峙していると飛鳥期のアルカイックスマイルを彷彿とさせるお顔にも見えてきます。対面のチャンスは和尚も年に数回しか

ありませんが、そのたびに襟を正す思いになります。

特別展 仁和寺と御室派のみほとけ

実はこっそり「秘」仏シリーズ①
仁和寺展には秘仏が 8 体も集結しています！！
が...実は、それ以外の多くの仏像も、お寺では厨子に守られ、特別な日にしか拝観できないものばかり。そんな仏様たちをこれからご紹介していきます！
仁和寺展を、2 倍 3 倍満喫いただくための、実はこっそり「秘」仏シリーズ！！

三重県津市に位置する、蓮光院の重要文化財の大日如来様。
3 月の初午会式のときにご開扉される仏さまで、普段はなかなか拝観できないのです。

10 世紀にさかのぼる大日如来像はとつても珍しく貴重なもの。
大日如来様は、宇宙の根源仏とされ、皆様をそっと見守ります。



巡拝色紙・パンフレットが新しくなりました。もうお手に取られましたか。一志町波瀬の安楽寺様に布袋霊場が変更になってから一年。

皆様にどんなご利益がもたらされたかなと考えるこの頃です。

是非新しい色紙を持って、巡拝をお勧めいたします。（事務局）



ご案内：ユーモアアート展 ヒロ・サカイダ

日時：12 月 20 日(木)～23 日(日)

場所：三重画廊 津市中央 18-19

「七福神と十二支の仲間たち」



■神童書家・伊藤明瑞

山口市 龍昌寺 竹林史博

明治24年、大阪道頓堀にあった高野山関係者の定宿で、山を下った書家南海鉄山が、和傘の「大和屋」の文字に感心していると、主人が「2歳の息子の筆です」という。驚嘆した鉄山は、すぐに内弟子とし、5歳の時、弘法大師伝来の『王氏書法十八法目注解』一卷と「南海鉄門」の号を授与する。王羲之書法の免許皆伝であった。鉄門はまた超人的記憶力で観音経や般若心経、千字文等を暗記、一筆書き作品に仕上げている。



やがて「神童現る！」の噂が広がり、明治28年、数え年6歳で明治天皇御前で屏風三枚に天覧揮毫、感心された天皇より「日本明瑞」の賜名が下った。これも前代未聞の出来事であったが、さらに伊藤博文総理大臣より伊藤姓を許され「伊藤明瑞」として全国揮毫行脚に及ぶも、昭和時代、戦争で明瑞の名も全く忘れ去られ、今日に至っている。

数年前、研究者からの明瑞作品寄贈を受け「神童、伊藤明瑞館」（仮称）を開館した。

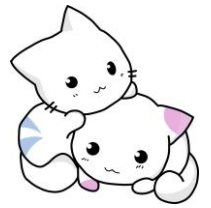
収蔵品には名張市にあった北村酒蔵の「旭金時」の商標扁額もある。また先日、伊賀上野の未知の方よりお便りが届いた。「私の曾祖父は幕末の頃はお城（といっても上野にお城はなく伊賀御前）に勤め、その後、明治末頃は奈良東大寺の寺務所に勤務。いわゆる明治の大修理の頃です。そこに明瑞さんが遊びに来られ、いま家に掛かっている『清風満懐』の扁額を書いてくれたらしいのです。25歳の作で、雄坤で潑瀾としたものを感じます」

■「子猫と過ごした3か月」②

神戸市 奥地蓮一

翌朝、バイクの音で目を覚まし、驚いて飛び起きた。いつの間にか、自分が横向きに寝てしまっている。《懐の子猫を潰したか?》冷汗が出た。恐るおそるジャンパーのチャックを開ける。子猫は、顔を

こすりながら、こちらを見て「ミー」と鳴いてくれた。



人肌に温めたミルクを与えるが、なめるだけ。哺乳瓶の乳首に切れ目を入れ、啞（くわ）えやすくしてみる。《どうか飲んでくれ》。祈る思い。子猫は、口に含んだり出したり、遊び半分。それでも、40分ほどの間に20cc余りも飲んだ。《これなら、助かるかも・・・》。急いで家内を呼ぶ。昨夜、気になってか何度ものぞきに来た彼女は、「えーっ、ホント?よかった。本当に良かった」と、大喜びしながら目をぬぐう。

子猫を衣装ケースに入れ、ロッカーの掃除に。段ボール箱を片付けようとする、奥の方で「ミャー」。子猫が鳴いたようだ。《空耳か・・・?》。手前の箱を取り出すと、なんと、先刻ケースに入れたはずの黒い子猫がいる。《なんで、此処に・・・?寝不足で呆けとる。幻覚やないか》。いささかならず動揺した。しかし、どこか違う。よく見ると、鼻のあたりの毛が少し白い。右足首も白い。そっくりだが、別の子猫だ。そう認識するまで、しばらくかかった。

3つ目の箱の上では、母猫そっくりの三毛の子猫が死んでいる。子猫は3匹産まれていたのだ。死んだ子猫が哀れでならなかった。

新参の黒猫は、前のより小柄だが、足腰がしっかりして、鳴き声も大きい。スポイトで白湯をやると、すぐに飲んだ。ミルクにも、すんなり口をつけた。一緒にケースに入れると、「ミー」「ミャー」と最初は鳴きあっていたが、すぐに体を寄せて、なめあう。前の子猫は、急に元気が出たようだ。

1リットのペットボトル2本にお湯を入れ、バスタオルで巻いてケースにいれてやる。2匹は気に入ったよう。そこで上になったり下になったりしていたが、何日も生死をさまよった疲れだろう、やがて静かに眠りについた。

三毛の子猫を母猫のかたわらに葬り、手を合わせた。（次号につづく）

俳句日和

円やかに集ふて祝ふ秋の宴
古希を祝ぎ給へる聖菊薫る

清子

●●● 満願成就された方への記念の品 ●●●

記念祭後から、満願された寺社様の七福神の水晶玉が入ったストラップを進呈いたします。7つ集めてみませんか？



伊勢の津七福神 友の会のご案内



伊勢の津七福神が津市に開創して6年が経とうとしています。

巡拝の方も3,200名(9月末)を越えました。

今200名の友の会会員の皆様のご協力のもと、この先も歩みを進めて行きたいと思っています。

是非ともこの活動に御賛同くださり、巡拝・感謝の心を育て、町おこしの夢を見てみませんか。

会員の方には年3回、友の会便りが届きます。以下の特典もございます。

会費 : 1,000円/年間 金融機関 : 郵便局

郵便振替口座 : 00820-8-123136 口座名義 : 伊勢の津七福神友の会

《伊勢の津七福神友の会事務局》

〒514-0033 津市丸之内 27-16 高山神社内

電話 : 059-225-8558

URL : <http://isenotsu7fukujin>



■伊勢の津七福神 友の会特典 (会員証をお見せください)

- ・うなぎのつたや 059-228-3005 100円引き
- ・榊原館 059-252-0206 日帰り入浴 お茶進呈
- ・谷石材 0595-21-2148 花筒5%引き
- ・はま作 059-228-3088 和菓子サービス
- ・松菱 7階彦兵衛 059-228-6082 ランチ700円以上 コーヒー1杯サービス
- ・都ホテル内 059-229-2255 日本料理「浜千鳥」食事の際、10%割引
- ・ホテル三徳 059-223-3109 宿泊客にコーヒー一杯サービス
- ・お菓子處とらや本家 059-228-4802 1,000円以上お買い上げでポイント5倍押し
- ・マキノ回生堂 059-228-5331 1,000円以上お買い上げの方にティッシュひと箱
- ・長谷川印刷 059-228-4465 名刺100枚ご注文の方、一割引き
- ・飯処 しるべ(大門) 059-261-4116 食事の後、ソフトドリンク1杯サービス

発行 : 伊勢の津七福神友の会事務局

〒514-0033 津市丸之内 27-16 高山神社内

編集後記 : ご意見、原稿お寄せ下さい。

6周年、結城神社でお待ちしています。

池上 kanon@nifty.com